

2023年(令和5年)

第863号

12月

編集及び発行人:  
東京土建一般労働組合  
杉並支部  
杉並区高円寺南3-6-2  
TEL(3313)1445  
FAX(3313)7096  
メール doken-suginami@mx10.ttcn.ne.jp  
定価1部50円(購読料は組合費に含む)

●建設業に働くみなさんの仕事とくらしを応援します

# すぎなみ

支部会館休館のお知らせ

下記日程は休館となります。  
ご了承ください。

12月28日(木)終日 全館大掃除日  
12月29日(金)~1月4日(木) 年末年始休館日  
1月5日(金)12時~ 四役書記局合同会議  
土・日・祝日も休館

## ボランティア活動の今



南相馬市ボランティア活動センター  
センター長 松本 光雄さん

今回、東京土建の皆さんには、南相馬市小高区小谷(おだかくおや)行政区にある桜並木の草刈りをお願いしました。この草刈りは毎年2回、継続しておこなっており、草刈りのおかげで春には川沿いに咲く桜の花を見ることができます。

以前は地元の住民が草刈りをおこない、花を植えたりしていましたが、高齢化で管理ができなくなってしまいました。

住民からのボランティア依頼は常に20件以上あります。最近「庭の桜の木を切ってほしい」など、ボリュームのある仕事が多くなってきている傾向にあります。「最近会ってないけど、おじいちゃん元気?」とは気軽に言えません。亡くなっている場合があるからです。被災者にどんな被害を受けたのか聞くことがタブーのように、ここでは連れ合いのことを尋ねるのはタブーとなってきています。来年も南相馬に来てもらえれば幸いです。きれいに作業していただき、ありがとうございました。

2023.11.11~12 福島県南相馬市

## 被災地復興支援活動



できる人ができる時にできることをやる



作業前 海に向かって黙とう



刈払い機大活躍



ボランティア少年隊も頑張りました



作業前



作業後

## 組合は被災地に寄り添う活動を続けます

11月11日から12日にかけて、杉並支部の仲間17人と他支部の仲間12人(新宿支部・文京支部・小平東村山支部)は、今年も福島県南相馬市ボランティアセンターを通じて、被災地復興支援活動をおこないました。

雨天が予想されましたが、降られることなく作業を終え、無事に帰ることができました。

## とみおかアーカイブミュージアムの見学



被災パトカー・双葉31号

11日の朝、7時に杉並支部会館を出発し、途中中山手通りの東中野駅付近で数名をピックアップ、福島県南相馬市をめざしました。最初に富岡町にある「とみおかアーカイブミュージアム」に向かいました。

このミュージアムは、富岡町を中心とした地域の歴史と特徴、震災と原子力災害を歴史の大きな一ページとして継承し、後世に伝えていくことを目的として、展示されています。

とりわけ目を引くのが「被災パトカー・双葉31号」でした。2人の警官が乗車し、自らの命をかけて町民の避難誘導にあ

たったパトカーは、津波にのまれ、富岡川河口近くで発見されました。災害の記憶と2人の勇気ある行動を伝承するため、ご遺族と福島県警の理解、住民の協力のもと、保存・展示ができていたの事です。

釜地区の原風景や、震災後の写真が展示されていました。引き取り手のない家族アルバムもあり、心打たれるものがあります。

## 中間の力を再認識

その後、南相馬ボランティアセンターを訪れ、松本センター長より、明日の作業の詳細が伝えられ、その事前情報から、杉並支部主催で多くの仲間が「刈払い機・振動工具作業者教育」を受講し、作業に臨みました。

## 伝承鎮魂祈念館・慰霊碑



犠牲者458人を刻む慰霊碑

富岡町を中心とした地域の歴史と特徴、震災と原子力災害を歴史の大きな一ページとして継承し、後世に伝えていくことを目的として、展示されています。

隣にある笠岩公園には、地区の犠牲者458人の芳名と被災状況を記した碑文が刻まれた、黒御影石がありました。祈念館のなかには、震災前の原

続いて向かったのは、相馬市原釜地区にある「伝承鎮魂祈念館・慰霊碑」です。隣にある笠岩公園には、地区の犠牲者458人の芳名と被災状況を記した碑文が刻まれた、黒御影石がありました。祈念館のなかには、震災前の原



建設業の地位向上のために  
(河原井 優樹・厚生文化部長)

## 今月の紙面から

### 2 東京防災セミナー



関東大震災100年。過去の災害に学び、来るべき災害に備えましょう。

### 3 100万人署名行動の成功

今が賞上げのチャンス! 100万人国会請願署名にご協力をお願いします。



支部のホームページはこちら

https://www.doken-suginami.org/shibu/index.html

東京土建杉並支部

検索

講義に聴き入る仲間

# 11.21 | 東京防災セミナー

## 関東大震災100年 節目の年に学ぶ



目黒教授 小野 修平さん

11月21日、杉並支部会館において東京防災学習セミナーが開催されました(参加者36人)。2023年は、関東大震災発生から100年の節目の年にあたります。関東大震災では、地域の力が救助や相互互助に大きく貢献した、この教訓が残っています。災害に対しての備えや、地域で助け合っていくことの必要性を改めて考えます。

講義の冒頭、DVD出演で東京大学大学院の目黒教授より「効果的な防災対策の実現のために」と題して、阪神淡路大震災の被害状況について報告がありました。

### 不可欠な3つの条件

目黒教授は「人類は想像できないことに対して備えることはできない」として、まずは、①災害に対する正確な知識(敵を知る)、②地域特性・行政の能力・自分自身の能力(己を知る)、③災害イマジネーション(災害を想像すること)が重要だと説明しました。

**阪神淡路大震災の教訓**  
被災者の86・6%が自宅建物の下敷きになつて亡くなりました。お年寄りが多かったのは、家の老朽化がすすんでいたので、次いで若い人(20才〜25才)が多かったのは、安アパートや借り上げの住宅など、耐震対策がなされていない建物に住んでいたためです。また、死亡推定時刻は、地震の発生した5時46分〜6時までの間に2,940人(80・5%)の人が亡くなりました。この時間帯で消防隊や自衛隊が救助することは不可能です。そして家がつぶれると出火しやすくなります。つまり、倒壊する建物の数を減らし、建物の耐震化をすすめることが最も重要なことです。

### 関東大震災から学ぶ

続いて、ジョージ防災研究所代表の小野修平さんより講演がありました。

1923年9月1日11時58分、相模湾を震源とするM7・9の「烈震」が発生、死者10万5千人のうち、火災による死者が約9万2千人にのぼりました。

原因として、多数の家屋が倒壊、直後の出火が次々と倒壊家屋に燃え移り、さらに台風の



50名参加で盛り上がった

### 後継者対策部主催 支部会館屋上BBQ

#### みんなで食べるって最高だね!

今年の春におこなった「支部会館屋上バーベキュー」を、10月22日にも開催しました。当日は秋晴れで、後継者対策部が用意した飲み物や食材を満喫。名札を胸に表示し声を掛けやすくするなどの工夫もあり、あちこちで笑い声が上がりました。家族を連れての初参加もあり、子ども向けには支部3階のプロジェクターを使用して映画を上映。

食材が残ったため急きょじゃんけん大会をおこなうなど、焼き場を中心に最後まで盛り上がりました。

静かに聴き入る



アルパとオカリナの演奏

白井聡さん

第一部は講演。国際政治学者・白井聡さんは日本の体制について、明治維新から75年かけて築かれて崩壊した

## 11/25 米国から 憲法を考える夕べ

### 11/25 憲法を考える夕べ

11月25日、18時30分から、セシオン杉並で憲法を考える夕べが全体250人(支部22人)の参加で開催されました(文責・編集部)。

### 天皇崇拝の75年 米国従属の75年

戦前の天皇崇拝があり、崇拝の対象が天皇から米国に置き換わってからの時間も75年を経た点を指摘し、戦後の体制は限界でこのままでは愚かな日中戦争に巻き込まれてしまう、危機を多くの国民が理解しない限り防げないと警鐘を鳴らしました。

### 危機を知るのが 戦争を避ける道

米国の覇権のゆらぎについて、ロシアへの経済制裁への参加国やイスラエルのガザ虐殺の支持国の顔ぶれ、サウジとイランが中国の仲立ちで国交を回復した点など指摘。弱り目の米国は戦利品である日本に力ネを出させれば若者の命を差し出させるようになり、その果てに日中戦争の危機があること、最大の貿易相手と戦争するなど誰も望まぬ愚かな選択だが、軍拡の果ての戦争の実績が日本にはあり、さらに米国は常に代理戦争を起してきたことから、日本国民を守るには米国からの独立が必要。しかしそれは容易でないと言りました。

休憩を挟んだ第二部は、浜根未稀さんのアルパと河田美賀子さんのオカリナ・水笛のホッとさせる演奏のひとつでした。

### 模擬試験解説 (問題は機関紙すぎなみ11月号に掲載)

#### 問1 「震度」に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り=気象庁や各地の自治体の観測点で「計測震度計」により観測し、発表される
- ②誤り=気象庁の震度階級は0から7までであるが、5と6はそれぞれ強と弱に分けられているので、全部で10段階になる
- ③正解=1948年の福井地震までは震度は6までしかなかったが、この地震で家屋の全壊率が100%近くに達する地域があったため、翌1949年に震度7という震度階が初めて設定された

#### 問2 「マグニチュード」に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り=マグニチュードは地震の規模を示す尺度である
- ②誤り=マグニチュードが1.0上がるとエネルギーは約30倍になる。よって30倍のさらに30倍(約1,000倍)のエネルギーを持つことになる
- ③正解=いろいろな計算の仕方があり「実体波マグニチュード」「モーメントマグニチュード」などがある

#### 問3 地盤の「液状化」に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り=地下水が浅く、砂+水という条件が揃う地盤で起きやすい
- ②正解=強い地震の揺れがあると、間隙水圧が上がって砂粒同士を結んでいた支持力が外れ、砂は水の中に浮いた状態になる。砂は下に沈んでいこうとするため、結果、砂まじりの水を地表へ噴き出す噴砂現象が生じる。
- ③誤り=注目されたきっかけは1964年の新潟地震(M7.5)であった

今月は、先月掲載した実際の防災士試験で使用されている模擬試験の回答を掲載します。



防災士模擬試験で 防災について学ぼう

## 防災士が語る 災害と防災

青木隆之 防災士



# 募集

■外構造園作業スタッフ■  
 グリーンスペース計画(株)  
 代表 益田 陽介  
 杉並区下井草3-20-11-105  
 メゾンヴェルトⅢ  
 Tel.080-1074-4655

■電気工事■  
 【社員】  
 (有)リケン  
 代表 縫村 信秋  
 杉並区浜田山1-23-7  
 Tel.03-3290-0122

■配管工■  
 【社員】  
 斎喜工業(株)  
 代表 齋藤 隆男  
 杉並区大宮1-2-2-201  
 Tel.03-3328-9638

■防水■  
 【社員】  
 (株)庵防  
 代表 南 忠文  
 西東京市東町5-7-20  
 Tel.090-8030-8822

■造園工■  
 【社員】  
 (株)ネクストグリーン  
 代表 堀内 幸雄  
 杉並区堀ノ内2-7-7-101  
 Tel.03-6677-7168

■測量士・測量士補■  
 【社員・アルバイト】  
 リーベン開発設計(株)  
 代表 鈴木 成規  
 杉並区阿佐谷南3-31-14  
 Tel.03-3392-4735

■塗装・防水・電気・営業■  
 【社員】  
 (株)しんせん  
 代表 小笠原 健悦  
 杉並区堀ノ内3-49-7横尾ビル1F  
 Tel.03-3311-2196

■塩ビシート専門■  
 【社員】  
 (株)UPstart  
 代表 相澤 秀明  
 杉並区永福1-39-9-106  
 Tel.03-6677-3747

■ガラス工■  
 【社員】  
 (株)住硝  
 代表 市 大介  
 杉並区高井戸西2-12-16水村ビル1F  
 Tel.03-3331-2281

■揚重工■  
 【社員】  
 (株)秀英舎  
 代表 飯岡 秀斗  
 杉並区和田1-13-11-203  
 Tel.080-1230-6083



掲載は無料です  
どうぞご利用  
ください



日比谷野外音楽堂に集まった杉並の仲間

## 建設国保の育成強化、賃金・単価引き上げ 物価高騰から仕事と暮らしを守ろう

### 予算要求対都行動・生活危機突破中央総決起大会

11月17日に全国44県連組合の仲間1、842人が日比谷野外音楽堂に集まり「予算要求対都行動・生活危機突破中央総決起大会」が開催されました(杉並23人参加)。

集会には各政党から国会議員が参加、連帯のあいさつがありました。自民党・平沢衆院議員「職場環境の改善、若い人材育成のため、今後とも様々な政策を実現すべく全力で取り組んでいきたい」。立憲民主党・枝野衆院議員「建設国保の育成むしろ強化しなければならぬ。政治ができる家計支援をしっかりと求める取り組みとともに、現行補助制度の堅持、現行補助水準の確保を求める取り組みが一層重要になる。みなさんには、ハガキ要請・議員要請など、より大きな取り組みをお願いしたい」。

集会後は、東京駅鍛冶橋駐車場までデモ行進をおこない、私たちの要求をアピールして解散しました。

やっつけていく。公明党・若松衆院議員「建設国保予算はしっかりと確保していきたい」。共産党・田村党副委員長「建設国保の育成強化が当たり前の政治を勝ち取ってほしい」。

全建総連からは勝野書記長が基調報告。「来年度の概算要求は114兆円を超え過去最大。厚労省の国保組合関係予算は総額2、732億5千万円となり、今年度比で27億1千万円増額となっている。防衛費の増額などを考えると、より厳しさを増す社会保障関係予算となるだろう。保険証交付存続を求め、現行補助制度の堅持、現行補助水準の確保を求める取り組みが一層重要になる。みなさんには、ハガキ要請・議員要請など、より大きな取り組みをお願いしたい」。

## 検知器を準備して備えよう

国土交通省は、事業用自動車の運転者に対する飲酒運転の防止策として「運転前後のアルコールチェックとその記録の保存」を義務づけています。この規定は元々、運送業など一部の業種にのみ適用されていましたが、2022年の道路交通法の改正により、すべての業種が対象となりました。しかし、アルコールチェッカー(検知器)が市場に流通していなかったため検知器の使用のみ延期となっていました。2023年12月1日からアルコールチェッカーの使用も正式に義務化されました。

### アルコールチェッカーをあっせん販売しています

アルコールチェック義務化の対象事業所(※)は、アルコールチェッカーの入手と、安全運転管理者の選任が必要になります。未選任だった場合や届け出の未提出に罰金が科せられますので注意が必要です。どけん共済会では、アルコールチェッカーのあっせん販売をおこなっています。

#### ※アルコールチェック対象事業所の条件



定員11名以上の  
自家用車1台以上



その他の自家用車5台以上  
(自動2輪は0.5台算入)



アルコール検知器どけん共済会  
アルコールチェッカーのあっせん販売

## 運転前アルコールチェック義務化へ

## 100万人国会請願署名にご協力ください

建設業就業者数は、55歳以上が約36%、29歳以下が約12%と、高齢化が進行し、就業者数は減少しています。また、建設技能者の年収は、全産業平均より10%低い状態にあります。今回の署名は、国交省や厚労省での建設産業をどう持続させるかという議論を受け、その実現に向けての後押し(賛成)する署名となります。地元国会議員を通じて国に提出されるため、私たちの大きな声が、検討する根拠になります。深刻な人手不足により、社会のインフラが崩れはじめています。100万人署名と国会議員の賛同を成功させ、請願採択を勝ち取りましょう。

### 私たちの要望

- 雇用改善、能力開発の向上、賃上げの環境整備
- 若年者の入職・定着の促進、担い手確保・育成の推進
- 建設キャリアアップシステム(CCUS)の普及促進



## 今が賃上げのチャンス!

ここから署名用紙がダウンロードできます



100万人国会請願署名 100万人国会請願署名  
ダウンロード用紙

## 杉並高齢者集會に100人超 健康保険証の廃止 中止・撤回を求めよう



参加者は100人を超えた



萩原博子さん

11月29日に杉並支部会館を会場におこなわれた「杉並高齢者集會」には100人を超える仲間が集まりました(杉並27人)。講師にジャーナリストでテレビのコメンテーターでもある萩原博子さんを迎え、「マイナ保険証の、何が問題なのか?」と題した講演がありました。政府は2023年6月に、現行の健康保険証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードを普及させ、国民の所得を把握したいため、60年かけて作った健康保険証を廃止させたい。2024年秋に実施させないため、大きな声を上げていきましょう。

治療情報を読み取るために顔認証付きカードリーダーを今春から医療機関に義務付けた。しかし精度が低く、他人の顔で認証された。  
**②病院の作業負担増**  
 現在は月に1度「保険証」を提出すれば良いが、「暗証番号のないマイナ保険証」など6つの書類に病院が対応しなければならなくなる。  
**③患者負担が増える**  
 マイナ保険証と「確認情報のお知らせ」など組み合わせの提出を求められる。  
 健康保険証を廃止する目的は、マイナンバーカードを普及させ、国民の所得を把握したいため、60年かけて作った健康保険証を廃止させたい。2024年秋に実施させないため、大きな声を上げていきましょう。

## 仲間です よろしく

12月当初人員3,116人  
(分会・群順 敬称略)

氏名	職種	所属	紹介者
安井 慎二	防水	井 萩	直接加入
江田 権久朗	通信	井 萩	直接加入
仲与志 琉人	電気	井 萩	松野 寛和
WANG KUN	設計・製図	井 萩	藍川 眞樹
並木 政樹	設計・製図	西 萩	児玉 謙治
佐々木 育子	塗装	富 士見	佐々木 和久
林 信彦	型枠大工	中 央	寺田 武玄
HOBATHANG	はつり・解体	中 央	小櫻 貴大
鈴木 雄一	給排水・衛生・ガス	高 和	田中 重紀子
冷 暖 房		泉 南	片岡 光雄
関野 陽介			



第360回

杉並区久我山で生まれた私は、祖父の代から続く工務店の三代目です。

学生時代は大工の仕事に全く興味がありませんでしたが、ひよんなこさんから武蔵村山市の宮大工の棟梁のもとへ弟子入りすることに。

修行中は神社仏閣のほか、入母屋造の新築・改築、内稲荷の鳥居設置や修復なども行いました。

暑い日も寒い日も、朝早くから長距離のバイク通勤は堪えましたが、建物が竣工した時のお客様の満面の笑顔や感謝の言葉は大変嬉しく、達成感には計り知れないものでした。

### 継承の技術 棟梁の現代

おひさ 田中久男さん 富士見・宮大工

以前は荻窪建築組合に加入していましたが、事務局が少人数で機能しておらず、他組合を探していました。

5年間の修業の後、父の経営する(株)田中工務店へ入社。その後、父が大動脈解離で倒れ、当時33歳の私は突然代表として仕事を引き継ぐことに。まだまだ

組合では土建国保と労災保険にも加入。おかげで安心して仕事に専念することが出来ました。

趣味は家族や友人達と行くバイクツーリングです。修行中はあんなに辛かったバイクの運転ですが、今では季節を感じながら、親子で旅先の匂いの味覚を味わう楽しみに変わりました。

四代目は現在、大工を目指して奮闘中です。将来は一緒に仕事をしていつか独り立ちする日を楽しみにしています。



田中久男さん

### 23人で横浜・八景島 シーパラダイス

#### 浜福分会 バス旅行



大満足の旅行でした



見事なジャンプに歓声が



家族で満喫

## ドルフィンが空に舞う

のあいさつその後、樋口組織部長が、秋の拡大月間への協力を訴えました。

八景島に到着した一行は、アクアミュージアムで、水の海でくらす生き物の生態を観察。プールでおこなわれた「海の動物たちのショー」では、イルカが空高くジャンプし、歓声が上がりました。

8時に杉並を出発した浜福分会の仲間、途中休憩をはさみながら横浜市金沢区にある八景島をめざしました。

車内では、大洲分会長の

午後は自由行動となり、プレジャーランド「青空クライミング」や「巨大立体迷路」に挑戦した仲間も。

帰りのバスの車内では、恒例の全員に当たるビンゴ大会で大盛り上がり。次回はもう一回り大きな参加者での開催を誓い、ケガなく帰路に着きました。

### 杉並区中小企業 光熱費高騰 緊急対策助成金

申請 締切は 今月末

エネルギー価格の負担が増加している区内中小業者に対し、一部を助成します。申請締切は2023年12月31日(消印有効)です。未申請の方はお急ぎください。

詳しくはコチラを参照ください



#### 助成対象者

区内に主たる事業所がある中小事業者(法人の場合は区内に本店登記があること)

#### 対象経費と給付額

- 2023年4月～9月使用分の電気・ガス料金
最大6万円(事務所)ないし3万円(自宅兼事務所)
※電気・ガス料金の合計が60万円未満の場合

### 共済給付

11月慶弔病見舞金支給 25件

どけん共済は組合員が病気で働けなくなった時の生活を助け、結婚や出産、仲間や家族が亡くなった時などに給付されるみんなの助け合い制度です。これまでに多くの仲間が給付を受けています。(敬称略)

Table with columns for categories (結婚, 出産, 新入学, 資格取得, お大事に, お悔やみ) and names of recipients.